

新学校給食センターPFIアドバイザー業務委託

# 公募型プロポーザル 企画提案書等作成要領

川越市教育委員会 学校教育部 学校給食課

## 企画提案書等作成要領

本業務に係るプロポーザルの企画提案書等の作成にあたっては、募集要項及び本企画提案書等作成要領を遵守すること。

### 1. 書類形式・部数

#### (1) 審査書類

種類	内容	サイズ・枚数	提出部数
様式 1	参加申込書兼企画提案書	A 4 判 (片面印刷) 各 1 枚	計 1 5 部 (正 1 部・副 1 4 部)
様式 2	会社の概要		
様式 3	会社の業務実績 (添付資料: 契約書の写し)		
様式 4	予定担当責任者の経験等		
様式 5	協力会社等		
様式 6	業務実施体制		
様式 7	業務実施計画		
様式 8-1	テーマ (1) についての提案	A 3 判 (片面印刷) 各 1 枚以内	
様式 8-2	テーマ (2) についての提案		
様式 8-3	テーマ (3) についての提案		
様式 8-4	テーマ (4) についての提案		
様式 9	提案見積書	A 4 判 (片面印刷) 1 枚	各 1 部
様式 10	積算内訳書	A 4 判 (片面印刷) 9 枚	

※審査書類は上記の様式順にまとめ、縦左上のホッチキス綴じとする。(A 3 判は A 4 判に折り込みとする。)

ただし、提案見積書 (様式 9)、積算内訳書 (様式 10) については単独で提出すること。

## (2) その他の関連書類

種類	内容	サイズ・枚数	提出部数
様式 1 1	質問票	A 4 判	1 部

※質問受付：2月7日及び2月10日

## 2. 提案テーマ

(仮称)川越市新学校給食センター整備基本計画を踏まえ、以下の4つのテーマについて企画提案を行なうこと。

### (1) 学校給食センターをPFI事業として安全かつ円滑に運営していくための取組みについて

※業務実施上の配慮事項など、要求水準書をどのように作り込んでいくのかといった観点から提案を行うこと。なお、次の「(提案の視点)」に対する内容を含めた記載内容とすること。

#### (提案の視点)

- ① 学校給食事業を運営していくために最も基本的な考えとして構築しておかなくてはならない「確実な衛生管理で安全・安心でおいしい給食の提供ができる施設」の実現に向けての取組みとして、衛生管理や、食中毒などの事故防止について、どのように整理していくのか。また、作業効率の向上のための動線計画や設備機器について、どのように整理していくのか。
- ② 民間事業者が運営を行う場合には、市直営の場合とは異なり市側と民間事業者側との業務分担や連携のあり方について検討をしておく必要がある。また、請負(委託)契約や労働者派遣の観点から運営上留意しておかなくてはならないことも整理しておく必要がある。  
これらのことについての取組みとして、請負(委託)契約や労働者派遣に関する法令等の整理及び法令等の規定を踏まえ、運営上留意しなくてはならない事項や適切に業務運営を実施するための検証をどのように整理していくのか。

### (2) アレルギー対応について

※市内全小中学校への対応について、実施可能な手法や体制の構築などについて、次の「(提案の視点)」に従って提案を行なうこと。

#### (提案の視点)

新学校給食センターでは市内小中学校のアレルギー対応食を提供することを検討している。アレルギー対応は一般的に対象品目が多いほどきめ細かな対応が可能となるが、対象品目が多ければその分調理の手間やスペース等を要するといった問題が生じる。

- ① アレルギー対応食の調理数や配送についての検討を踏まえ、新学校給食センターにおいて現実的に実施可能な対応方法をどのように整理していくのか。
- ② アレルギー対象品目や対応方法（除去食、代替食）について実現可能な機能を検討する取組み。  
なお、アレルギー対応食数や対象品目数については、（仮称）川越市新学校給食センター整備基本計画の中に記載のある数にとらわれることなく提案を行なうこと。

(3) 川越産野菜の活用向上について

※一次加工～冷凍保存業務の実施について、実施可能な手法や体制、施設計画などを、どのように構築していくのか、次の「(提案の視点)」に従って提案を行なうこと。

(提案の視点)

- ① 学校給食に川越産野菜を積極的に活用するために導入する一次加工～冷凍保存業務について、川越産野菜の品目と現状の使用率を踏まえ、さらに使用率を向上させるために、野菜の加工方法、冷凍保存方法、冷凍保存期間や、給食センター本体との関連からみた人員配置の工夫やタイムスケジュールの工夫、施設計画などの取組み。

(4) 太陽光発電システムの導入について

※環境負荷低減及び事業予定地の有効活用のため、可能な限り多くの発電量の太陽光発電システムの導入を目指している。導入手法や敷地内・建物への設置方法などについてどのように整理し構築していくのか、次の「(提案の視点)」に従って提案を行なうこと。

(提案の視点)

- ① 想定される導入手法のケースを比較検討する取組み、及び事業予定地の有効利用という観点からの取組み。
- ② 学校給食センターの稼働時、休業時、災害時における電力供給という観点からの取組み。

3. 注意事項

- (1) 提案テーマ(1)～(4)について、A3判各1枚計4枚(片面のみ使用、文字の大きさは概ね10.5ポイント以上、カラー可)に文章やイラスト等で簡潔・明瞭に表現すること。
- (2) 参考資料として、川越市公式ホームページに掲載されている「(仮称)川越市新学校給食センター整備基本計画」を参考にされたい。

## 企画提案書等審査基準

### 審査基準

評価項目	評価事項	配点
会社の業務実績	P F I 事業において、アドバイザー業務の元請としての受注実績の内容	25
予定担当責任者の経験等	予定担当責任者の実務経験及び専任性	
業務実施体制	実施体制を総合的に評価	
業務実施計画	スケジュール管理を総合的に評価	
テーマについての提案	テーマ（１） 学校給食センターをP F I 事業として安全かつ円滑に運営していくための取組みについて ※業務実施上の配慮事項など、要求水準書をどのように作り込んでいくのかといった観点から提案を行うこと。	20
	テーマ（２） アレルギー対応について ※市内全小中学校への対応について、実施可能な手法や体制の構築などについて提案を行うこと。	15
	テーマ（３） 川越産野菜の活用向上について ※一次加工～冷凍保存業務の実施について、実施可能な手法や体制、施設計画などを、どのように構築していくのか提案を行うこと。	15
	テーマ（４） 太陽光発電システムの導入について ※環境負荷低減及び土地の有効活用のため、可能な限り多くの発電量の太陽光発電システムの導入を目指している。導入手法や敷地内・建物への設置方法などについてどのように構築していくのか提案を行なうこと。	15
見積金額		10
合計		100